

農業水利施設を長持ちさせます

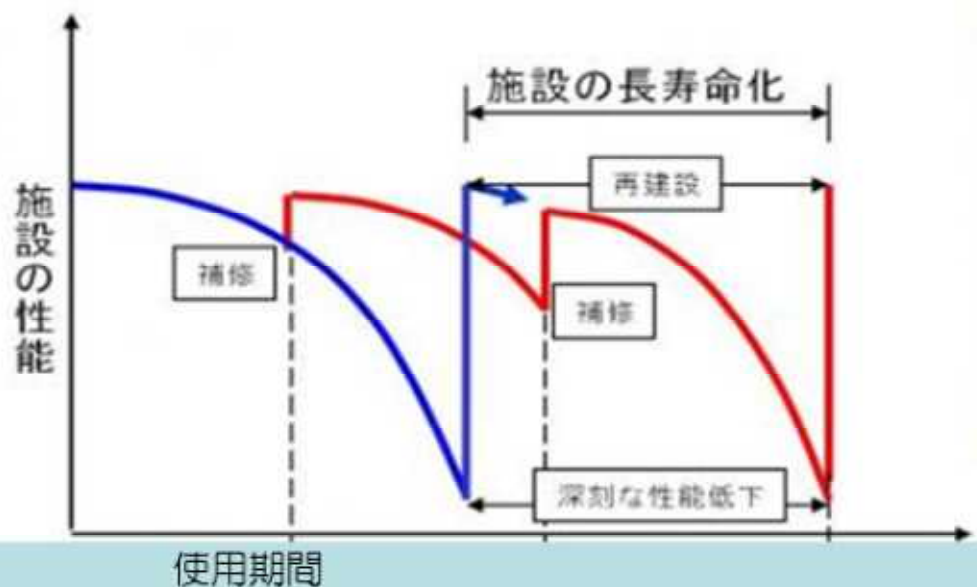
国営施設機能保全事業

国営事業の完了から相当な年数が経過していることから、機械設備の故障や用水路の漏水等、農業水利施設の性能低下が生じています。このまま、放置しておくことと今後、さらに性能低下が進行し、施設の維持管理に多大な経費と労力を要するとともに農業用水の安定供給に支障を来すこととなります。

このため、「長寿命化計画」を策定し、農業水利施設の性能低下の状況に応じた補修、補強を行うことにより、その性能を保全し、長寿命化を図ることを目的とした事業です。

農業水利施設の「長寿命化」とは

施設の性能低下が致命的な状況になる前に、適切な補修・補強等を行い、既存の施設をできるだけ長期間使用できるようにすることです。



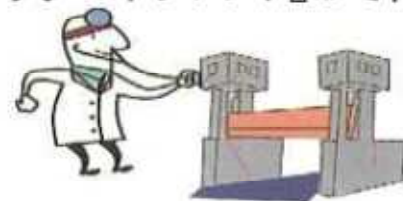
農業水利施設のドクター的役割

ダムや水路などの既存施設の有効活用と施設を長持ちさせるために、機能診断等の「ストックマネジメント」に取り組み、農業水利施設のドクター的役割を担います。

「機能診断」の様子



『ストックマネジメント』って何？



「ストックマネジメント」とは、定期的な機能診断により適切な保全対策を実施し、継続的・効率的・合理的に施設を管理する手法や技術体型のことです。